

河合町町有財産等売却処分審査委員会議事録

日 付 令和5年 3月17日（金） 午後2時00分から午後3時00分まで
場 所 河合町役場 第5会議室
出席者 委 員：堀内委員長、森光委員、梅野委員、高岡委員
田中委員、上村卓委員、松本委員
（欠席：三和委員、岡井委員）
事務局：管財課 西村課長、阪本調整員、薮田調整員

1. 委員長、副委員長の選任について

事務局案より、委員長に堀内委員の再任の提案があり、堀内委員に決定。
副委員長については、前任の三和委員が欠席であったため、次回の委員会にて決定予定。

2. 穴闇326-1外3筆（法隆寺インター北側土地）の売却について

事務局：土地概要及び事務局案（売却条件、売却方法、最低予定価格）を資料を基に説明。

委 員：大和川の河川保全区域の影響は、どの程度あるのか。価格に鑑定価格に反映されているのか。また、区域を図示してはどうか。

事務局：詳細な規制内容を河川管理者に確認し、区域の図示資料を準備しておきます。
鑑定価格には、保全区域の補正が反映されています。

委 員：埋蔵文化財包蔵地はどこにあたるのか。

事務局：担当課に確認したところ、直接の区域には入っていないものの隣接しているため土地概要に明示している。

委 員：提示の仕方を精査してほしい。

委 員：最低予定価格の時点修正について、再鑑定は実施しないのか。

事務局：奈良県が示してる町内宅地の地価調査の変動率を用い補正している。再鑑定は、予定していない。

委 員：整地工事はいつ完了する予定か。

事務局：入札参加申込があれば、発注を行う。実質の工事期間は、2～3カ月程度を想定している。

委 員：残土についての計画はあるのか。

事務局：すべて処分を予定している。

委 員：浸水のリスクはあるのか。あれば、提示しておいたほうがよい。

事務局：詳細を確認し、リスクがあれば提示します。

委 員：その他に用途等についての規制は、無いのか。

事務局：入札参加申込の審査の際に、利用用途を確認する。違う用途で使用された場合は、買戻し特約にて買い戻すことになる。

【審議結果】

事務局案を基に法令等の制限や売却条件をより詳細に精査し、提示したうえで入札を行うこと。必要であれば、再度当委員会に諮ること。

3. その他

委員長、委員、事務局より発言はありませんでした。